

月刊 はあとふるあたご

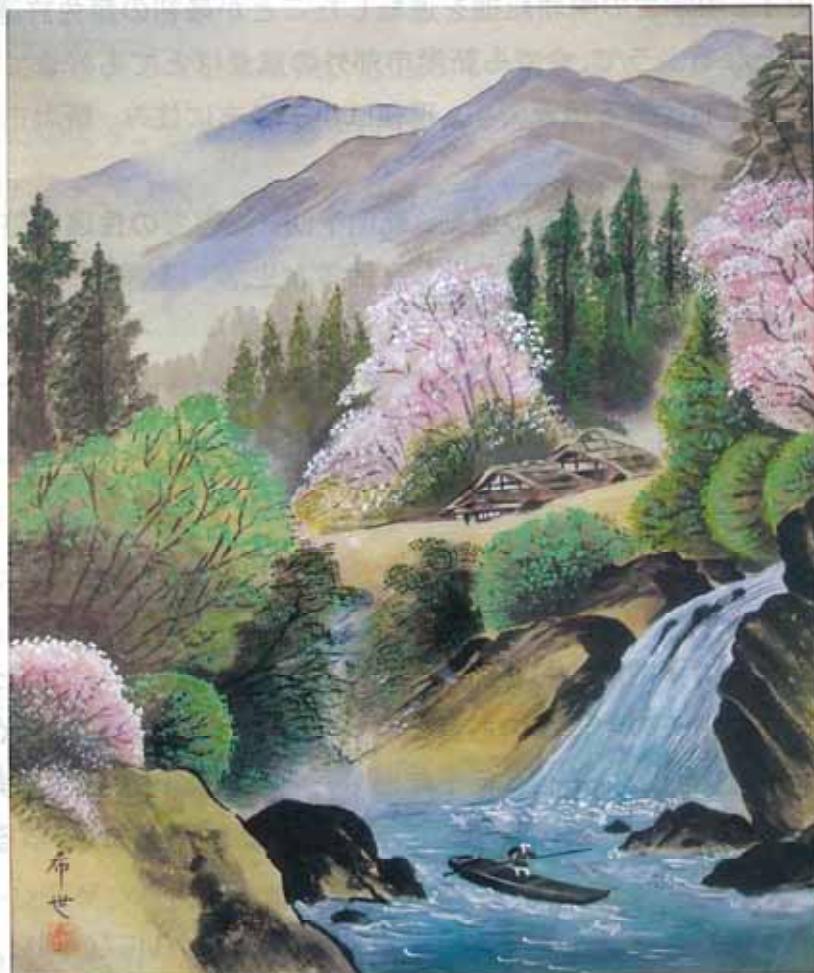
7月 第23号

<発行>平成19年7月1日

<発行元>〒951-8051 新潟市新島町通三の町 2284 番地 <発行者> 木村 淳

株式会社 はあとふるあたご

電話 025(228)5000(代) FAX 025(228)4000



「日本画」

グループホーム新津 お客様 太田 キヨ様

目次

小林教授のコラム 第1回	2	シリーズ 私の自慢	8
事業所だより	2	伊東先生のコラム 第22回	11
職員紹介	5	トピックス	12
私のおすすめ	7	編集後記	12

小林教授のコラム 第1回

新潟医療福祉大学 小林量作 教授

皆さんこんにちはー自己紹介

「はあとふるあたご」各施設利用者の皆様・職員の皆様こんにちは。私は新潟医療福祉大学に勤めている教員・理学療法士の小林量作です。今回から1年間、このコラムを担当しますのでよろしくお願ひいたします。

先ずは、自己紹介から始めましょう。旧塩沢町（南魚沼市）生まれの53歳です。実家の周りは田畠の多い農村地帯です。中学生の頃耕耘機を運転したことが最初の無免許運転でした。小さい頃体験したことが原風景となるようで、今でも新潟市郊外の風景はとても好きです。春の苗田の新緑、秋の稻穂の黄金色は本当に心休まる風景です。現在は小千谷市に住み、新潟市に単身赴任しています。

私は地域リハビリテーション、高齢者の運動、転倒予防、障害者の住環境整備を専門にしています。今後の予定は、リハビリテーションのこと、高齢者と生活・運動のこと、杖や車いすのことを少しずつお話ししていきます。

事業所だより

デイサービスセンター柳都大橋

去る5月13日～19日の1週間、お客様と一緒に白山神社へお参りに行ってきました。

幸いお天気にも恵まれ、晴天の中、車内も皆様ワクワクされてとてもにぎやかでした。神社の大鳥居が見えると、「あ～着いたねえ！」「何十年ぶりだろうねえ」と自然と笑顔になり、身を乗り出して眺めていらっしゃいました。中には「50年ぶりだよ！」とおっしゃる方もいらっしゃいました。

「ご縁がありますように」ということで5円ずつお賽銭をお入れになられ、「健康でいられますように」「足が丈夫になりますように」と、それれにお願いされた事を教えてください、「願い事を人に話すと叶わないって言うから私は内緒よ」と笑っておっしゃるお客様もありました。

わずかな時間ではありましたが、「いいところへ連れてきてもらったわ～」「一人じゃなかなか来れないから良かったわ」「願いごと叶うといいなあ」と皆様で会話されており、大変喜んでいただけました。

外出レクリエーションでは、普段とは違ったお客様の表情を拝見する事ができるので、これからもたくさん計画をして行きたいと思います。



デイサービスセンター柳都大橋

長嶋 宏子

電話 025-228-5010 FAX 025-228-3335

デイサービスセンター坂井東

デイサービスセンター坂井東では、多様化する地域の皆様のニーズにお応えするため利用時間の延長サービスを提供いたしております。サービスを開始し2年目になりますが、ご利用されているご家族様からは、「時間を気にせず用事を済ますことができて助かっています。」という声や「夜遅くまでサービスして頂けるためリフレッシュできる」「急遽用事があっても対応してもらいありがとうございます。」などの声を頂きとても好評です。



時間延長ご利用の場合、お帰りのお送りは原則としてご家族様とさせて頂いておりますが、できるだけご家族様の便宜を図れるようご相談を承って参りますので、ご検討の程よろしくお願ひいたします。

お問い合わせ、疑問等ございましたらお気軽に生活相談員までお申し付けください。

デイサービスセンター坂井東

稻野 正晃

電話 025-268-8880 FAX 025-268-8887

デイサービスセンターさかえ

去る5月18日（金）毎回多くのお客様からご好評を頂いている、春の外出リハビリテーションを行いました。今回は『潮のかほりを満喫するツアー』と題し、長岡市・寺泊水族館から燕市・道の駅国上までを、ご家族様を含む16名のお客様と共に出掛けて参りました。

昼食は、センター近くの加島屋様よりお弁当の仕出しをして頂き、道の駅国上の休憩所をお借り致しました。豪華なお弁当に皆様から、「すごいご馳走だね」「おいしいね」などの歓声の声が多く聞かれました。

美味しいお弁当を味わった後は、今行事の目玉『足湯体験』です。道の駅に併設された“酒呑童子の湯”という名の、硫黄臭がかすかに香る源泉水の足湯にお客様も職員もうつとり。初めての体験の方も多く、皆様とてもいい表情を見せて下さいました。また、道の駅巡りを企画し、様々な所へお出かけしたいですね！



デイサービスセンターさかえ

富樫 亜希子

電話 0256-45-7735 FAX 0256-45-7739

グループホーム三条

慶安2年に設置された村上藩の陣屋の子供達に、町人の子供達は軽んじられていました。

そこで、陣屋の子供達の揚げる凧に、姿を隠した鍛冶屋の子供達は自らも凧を高く揚げ、空中で相手の糸を切り、日頃の鬱憤を晴らしました。この事が、三条の凧合戦の発祥であると言われています。

晴天の中、飛び回るイカ（三条では六角凧のことを昔からイカと言います）が糸を絡ませて、競い合う姿は、とてもまぶしくて、皆様目を細めてご覧になっていらっしゃいました。

響く凧囃の音色に、夏の足音が聞こえたような2日間でした。



グループホーム三条

難波 淳

電話 0256-36-5555 FAX 0256-36-5556

訪問介護ステーション

今回は、登録ヘルパーの一日を、皆様に知っていただくなため密着取材しました。

今更では御座いますが、ご紹介させていただきます。

午前9:30~11:00 O様宅にて掃除

午前11:30~12:30 S様宅にて掃除

午後1:00~3:00 H様宅にて掃除

午後4:30~5:30 K様宅にて調理と掃除

写真は、お客様と一緒に家事をして下さっているところです。

お出来になる事は、お声掛けさせていただきながら、楽しくご一緒に家事を行います。（時には笹団子の作り方を教わったりします。）

今回ご紹介いたしましたヘルパーは、生活援助のお仕事でしたが、身体介護（排泄介助、食事介助等）のお仕事も承っております。



訪問介護ステーション

川崎 裕子

電話 025-228-5004 FAX 025-228-4000

「居宅介護支援センター」

★ 「生活援助」と「身体介護」のサービスの違いをご存知ですか?

介護保険の利用者様には、「訪問介護」を利用されている方が多くいらっしゃいます。

訪問介護ではサービスは2種類あります。

1 生活援助（買い物、調理、掃除などの家事を行います）

2 身体介護（入浴・更衣介助、おむつ交換、一緒に行う家事などです）

しかし、生活援助が受けられるのは、お1人暮らしか高齢者世帯または、同居家族が病気や障害がある場合に限られます。生活支援は1回90分までです。身体との混合も可能です。同居家族がいる場合は身体介護に限られます。

介護保険は自立した生活ができるようになる為の制度です。ケアマネージャーと相談し「出来ること」「出来ないこと」「出来るようになりたいこと」を相談しましょう。

ご家族の都合で、どうしても生活援助が必要な時には、介護保険以外のサービス（まごころヘルプ・シルバーハウス・家政婦さんなど）をお薦めいたします。

居宅介護支援センター柳都大橋

安中 則子

電話 025-228-7700 FAX 025-228-4000

職員紹介 No.22

居宅介護支援センター河渡本町 南 洋子

皆様、はじめまして。

私は、居宅介護支援センター河渡本町でケアマネージャーとして勤務しております「南 洋子」と申します。

ケアマネージャーという仕事を始めて3年半が経ちました。

日々ご利用者様のお宅に訪問し、介護の状況やご利用者様のご様子確認をしながら必要となるサービスの紹介・手続きなどを行っています。



ケアマネージャーを始めた頃は27歳で、経験も浅く年齢も若いことがコンプレックスでした。そんな私も今年で31歳になります。

まだまだ人生もケアマネージャーとしても、学ぶことがあります。

悩んだり・ぶつかったり・・・と、乗り越えなければならない壁もたくさんあります。

そんな時は「まだまだ！負けてられません！」の気持ちで頑張って行きたいと思います。

デイサービスセンター城北町

デイサービスセンター城北町に、「太鼓の達人」が導入されてから一年が経ちました。

「太鼓の達人」は、お客様世代に馴染みのある民謡・唱歌・童謡など、20曲が収録されており、季節や行事に合わせ、楽しめます。また、車椅子の方でも手が届くように低く太鼓が設置され、握力が弱い方でも握りやすいようベルトが付いているなど、お客様に楽しんでいただけるような工夫がされています。

導入当初は、緊張の面持ちで太鼓に挑戦されたお客様も、今では、掛け声と共に、ドン！ドン！と身体でリズムを取りながら楽しめています。見ているお客様も音楽に合わせて手拍子で応援され、みんなで楽しめる機能訓練となっています。

ぜひ、見学にいらした際は、楽しめながら機能訓練が行える「太鼓の達人」を体験してください。



千葉 中央

デイサービスセンター城北町

小泉 美咲

電話 0254-21-3330 FAX 0254-21-3335

通いなれたデイサービスで、気心知れたスタッフと！！住める！泊まれる！！
デイサービスセンター水原・ショートステイ水原

先日、デイサービスセンター水原のホールで、ボランティアの二瓶健蔵様による「尺八」の演奏会が開かれました。

軍歌や戦後に流行した曲目で十数曲を披露してくださいました。曲と曲の合間に、その曲に対する二瓶様の想い入れをお話いただき、お客様の思い出話を引き出してくださいました。



演奏中は歌詞を口ずさむお客様もいらっしゃったり、身を乗り出して熱心に耳を傾けられるお客様もいらっしゃったりしました。

楽しい時間はあっという間に過ぎるものです。「昔懐かしい唄が聴けて良かった」との感想を頂きました。お客様・職員ともどもとても楽しい時間を過ごさせて頂きました。

デイサービスセンター水原・ショートステイ水原 五十嵐 真寿美
電話 0250-62-8888(デイ) 0250-62-8886(ショート)
FAX 0250-62-8887(デイ・ショート共通)

私のおすすめ！！

グループホーム五泉 中川 穎久

★秋葉公園（秋葉丘陵公園）

今年の四月から政令指定都市となり新しく区名にもなった『秋葉』。秋葉区内の観光名所の一つとして挙げられる公園でもあります。公園内では、入り口付近に夜間ライトアップされる噴水や様々な遊具があり子供達にも人気な少年広場（アスレチック）、孔雀や鹿が見られる動物広場、春頃から咲き始める梅、桜、牡丹や秋葉湖、五峰閣展望台などがあり、昼間では見られない新潟市の綺麗な夜景などをも見せてくれます。四季に関係なく、それぞれの違う風景・姿をご覧に、ご家族でピクニックに行かれるもよし、ゆっくりと散策されても良い場所だと思います。自然があふれ市民の憩いの場として親しまれている公園です。ぜひ一度、お越しになってみてはいかがでしょうか？



グループホーム五泉

去る5月10日 この日は恒例の外食日でした。皆様とても楽しみにされ、「何食べよかな」「ビールも飲みてな」など出発時間が来るのを心待ちの様子でした。



「行ってきます」と、駅前の食堂へいざ出発。「おいしいね」と会話も弾み、皆様完食されました。その後、市内のほたん園を散策され、色とりどりのほたんの花に「きれいだねー」と感嘆の声の連発でした。

新緑の空の下、生き生きとされた笑顔でほたんの花を愛でられるお客様のお顔を拝見でき、喜びでいっぱいでした。これからも、この笑顔が絶えないようなサービスを沢山提供させて頂きたいと思います。

グループホーム五泉

渡辺 真弓

電話 0250-41-1610 FAX 0250-41-1611

グループホーム新津

★外食に行ってきました！！

暖かくなり、過ごしやすい季節になってきました。

グループホーム新津では、5月18日に2階のお客様、5月21日に1階のお客様で、車で10分程のレストラン三宝へ、外食に行ってきました。

久しぶりの外食で、皆さま少しお洒落をして出掛けました。

お客様がそれぞれ自分の好きな物を選び、普段は少食な方も、いつもと違った雰囲気の中での食事は、箸が進みほとんどの方が完食されていました。

皆さまとても喜ばれ、「また来ようね。」と笑顔で帰ってきました



グループホーム新津

伊藤 あかね

電話 0250-21-2888 FAX 0250-21-2889

シリーズ 「私の自慢」 No.22

「日本画」

グループホーム新津 お客様 太田 キヨ様

グループホーム新津のお客様、太田キヨ様をご紹介いたします。

笑顔のとても素敵な太田様は、ホームでは縫い物をしてくださったり、食事の準備をしてくださったりと大活躍の毎日です。

「趣味は何ですか？」とお聞きすると「あんまりないけど、旅行にはよく行ったわね」とのことでした。



また50代頃から「日本画」を始められ、新津市展では奨励賞を6回受賞されたそうです。

太田様の作品はグループホームの玄関にも飾らせていただき、皆さまの目を楽しませて下さっています。

当ホームにお越しの際は、是非ご覧下さい。

これからもますますお元気で、頑張っていただきたいものです。

デイサービスセンター横越

5月のある晴れた日、センター中庭に畑を作り、トマト・ピーマン・なす・パセリ・かぼちゃを植えました。

ご利用されているお客様は農家だった方が多いこともあり、苗の植え方や肥料のやり方、茎が風などで倒れないようにするやり方など全てお客様から教えて頂きました。また、最近はトマトに「トン」という、実を太らせるための肥料やりをしました。

果たして、今後の成長具合はどうなるでしょう。

ご利用されるたびに畑の状態を見に行かれる方も増え、畑の成長とともに収穫が楽しみです。収穫した際は、それらの野菜でおいしい料理を作りたいと思います！



デイサービスセンター横越

大久保 友恵

電話 025-383-2235 FAX 025-383-2236

「福祉用具事業部」

★開けるのらくらく♪

扉にも色々な種類があります。引き戸・引き違い戸・開き戸等々・・・その中でも丸いドアノブの付いている開き戸はご家庭に一つ位はありませんか？

「握って回す」ただこれだけの動作にも困難な方もいらっしゃいます。丸いドアノブは開けにくいと思う方には、レバー式のドア取っ手への取替がお勧めです。レバー式の取っ手であれば、軽い力で取っ手を下げるだけで、ドアの開閉が行えてとても便利です。

扉を入れ替えることも無く、取っ手だけを取り替えるという簡単な工事で出来上がります。トイレ等鍵の必要な所には鍵つきタイプでの取付けも可能です。

特に握力の弱い方、リウマチを患っている方、手にマヒのある方にはお勧めです。日常的に行っている「扉を開ける」とても簡単な動作ですが、意外と不便な場合もあります。どんな小さな御相談事も、お気軽にお問合せください。皆様のお力になりたいと思います。次回は居室の改修についてご紹介致します。



丸いドアノブを…



レバー式の取っ手に

お問い合わせは 福祉用具事業部 柳都大橋 025-228-5002

新発田 0254-23-1173

上越 025-531-0688

デイサービスセンター松浜

先日、突然、職員の1人がミニトマトの苗木を買ってきました。「センター脇の畑に植えたいんですけど・・・」「植え方知ってるの？」「良く分かりません・・・」「何じゃそりや！」そんなやりとりを横で聞いていらしたのが、お客様の伊藤百合様。そして、「私にまかせなさい！！」と何とも頼もしいお言葉。そこで、ついついお言葉に甘えて苗を植えて頂く事となりました。



ご自宅から肥料や土、霜除けの袋まで持って来て下さい、いよいよ苗植えです。雑草を取り、土を耕し、あっという間に苗を植えて下さいました。その手際の良さといったら天下一品で、職員も他のお客様も拍手喝采でした。

伊藤様は、かれこれ50～60年もの間、農作業を続けてこられ、ご自宅でもキュウリやナス、トマト、ネギ等たくさんの野菜を作っています。「野菜を作るのは、自分の子供を育てるのと同じで、成長する姿を見るのが何より楽しみです」と笑顔で私達に話して下さいました。

伊藤様、本当にありがとうございました。この夏、きっとたくさん実ったミニトマトが私達の目と舌を楽しませてくれる事でしょう。

デイサービスセンター松浜

石崎 徳幸

電話 025-255-7701 FAX 025-255-7705

デイサービスセンター河渡本町

5月23日、由紀美会の皆様が来所され、演歌舞踊を披露して下さいました。お客様の中にもファンが多い「氷川きよし」の曲を中心に、きれいな着物で踊りを披露してくださいました。

普段から、氷川きよしの曲を聴いていらっしゃるお客様は、曲がかかるととても嬉しそうに曲と踊りをご覧になっていました。踊りの中にはドラえもんの衣装を着て体操を兼ね、お客様と一緒に踊るものもあり、センター内はとても盛り上がりました。



最後はお客様一人一人に声をかけながら握手をして下さり、演歌舞踊はお開きとなりました。由紀美会の皆様がデイサービスセンターから帰られる際にも玄関で見送ってくださるお客様もいらっしゃり、とても有意義な一日を過ごすことができました。

デイサービスセンター河渡本町

米内山 寛規

電話 025-250-3001 FAX 025-250-3010

伊東先生のコラム 第23回

丸山診療所所長 伊東浩志 先生

医者が右手を失う？

私は一昨年、右手を失っていました。もちろん今は普通です。

車にはねられたのです。自転車通勤をしていて、車に引っ掛けられて転倒。右腕から不自然に倒れました。右腕は明らかに変な方向を向いており「折れたな」と即座に思わせました。しかし、引っ掛けた車は直ぐにどこかに行ってしまいました。「大丈夫か？大丈夫そうだな。一応医者行ったほうがいいよ」と一言声はかけてくれましたが。。。

痛みでうずくまっていた私は返事すらできませんでした。

腕は明らかに変な方向を向いていました。骨折だとしたらすごく偏位している。脱臼だとしたら完全に外れている。

私は、右腕を左手で思いっきり引っ張りながら（半分気絶しながら）整復してみました。

コキッと音がして腕がまともな方向に向きました。

どうやら脱臼だったようです。

それからものすごい勢いで腫れてくれました。血管損傷したのでしょうか。周囲には誰も居ない12月の明け方の話です。左手だけで自転車を運転して自分の病院にいきました。

そして自らレントゲンを撮影して、骨折が無いことを確認しました。

その時の私のうでは既にもとの3倍以上の太さになっていました。

あさ7時半位に整形外科医が病院にやってきました。

見てもらったら、靭帯損傷しているね。不安定ひじになっている。

といわれました。

骨折はしていないものの、多発靭帯損傷で私のうではとてもただ事ではない状態です。

ギプス固定をしてさらに座薬を入れて治療を開始。内視鏡医としての生命が絶たれたかと思い苦しみました。内視鏡を再びもてるようになるようにそれから拘縮したうでのリハビリも自分で全てしました。泣きながら、一人のトレーニングをしました。

こうして私は再び内視鏡を持てるようになったのです。。。。。めでたしめでたし。。

ホットニュース

只今、TeNY（テレビ新潟）で第1・第3土曜日AM11:00～11:55 絶賛放送中の「医療の広場」という番組を御存知でしょうか？

この春から、フリーペーパーの季刊誌として4月・7月・10月・1月に発刊されることになりました。

なんと、夏号（7月発刊）から3回続けて、「医療&介護 よろずや本舗」というコーナーを弊社に書かせていただくことになりました。

夏号では、「夏のトラブル」というテーマで、弊社ケアマネージャーの橋本が、読者からの御質問に答えさせて頂いております。乞うご期待！！

デイリーヤマザキ様、ドラッグトップス様、レストラン三宝様他に置かせて頂いているようですので、是非御一読をお願い致します。



必要してくれる人がいるから… 自然と笑顔で働く場所

はあとふるあたごでは、
一緒に働く仲間を募集しています。

募集中のお仕事

介護職員・生活相談員・看護師
理学療法士・作業療法士・言語聴覚士
経験者大歓迎です。
育児休業・介護休業取得実績多数あり！
未経験者には各種研修やOJTなど、
安心して働く職場環境です。

■応募先 希望職種を明記の上、ご応募ください

〒951-8051 新潟市新島町通3ノ町2284番地

（株）はあとふるあたご 採用係

在宅介護の総合サービス

はあとふるあたご

<http://www.heartfull.jp/> TEL 025-228-5000

編集後記

流れる汗。

ついエアコンのスイッチに手が行ってしまう今日この頃、皆様いかがお過ごしでしょうか。

今日もお客様と一緒に畠仕事をしてきました。

草のにおいと土の感触は、夏の実りへの期待をさらに盛り上げてくれます。

ああ、収穫が待ち遠しい…。

今後の参考にさせて頂きたいので、ご意見・ご感想お待ちしております。

＜連絡先＞ グループホーム三条

電話 0256(36)5555 FAX 0256(36)5556

＜編集委員＞

稻野 正晃（デイサービスセンター坂井東）

古野間 信介（総務部）

南 洋子（居宅介護支援センター河渡本町）

中山 卓（福祉用具センター柳都大橋）

川崎 裕子（訪問介護ステーション）

難波 淳（グループホーム三条）